



# 第44期 中間報告書

平成25年4月1日 ▶ 平成25年9月30日

palro®



富士ソフト 株式会社

# 「ICTの発展をお客様価値向上へ結びつける イノベーション企業グループ」を目指して活動してまいります



代表取締役 会長執行役員

野澤 宏

代表取締役 社長執行役員

坂下 智保

株主の皆様には、平素格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

第44期中間報告書をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安による輸出環境の持ち直しや政府の各種政策（いわゆるアベノミクス）への期待感から、大企業を中心に積極的な投資行動が見られる等、国内景気は回復傾向を示してまいりました。しかしながら、新興国の成長鈍化や欧米諸国の債務問題等、海外経済の下振れリスクもあり、依然として先行き不透明な状況で推移してまいりました。

当業界におきましては、景気回復に伴う企業のIT投資マインドの改善に加え、パブリッククラウドサービス等の新サービスへの期待も重なり、需要は底堅く推移してまいりました。

こうした状況の下、当社グループは、中期方針である「高付加価値事業構造への挑戦と創造」をより一層推し進め、「ICTの発展をお客様価値向上へ結びつけるイノベーション企業グループ」を目指して活動してまいりました。

## 【当中間期の取り組みと業績について】

### 高付加価値事業構造への挑戦と創造

市場ニーズの高い分野に経営資源を投入したことで、社会インフラ関連やネットビジネス系、ライセンスビジネスが堅調だったほか、金融関連の大型案件も獲得いたしました。併せて、案件の提案力・対応力、プロジェクトの管理力の強化によりブライム化を進め、さらには、効率的・効果的な業務推進体制の構築のため、営業力の強化や生産性・品質向上に継続的に取り組んでまいりました。

また、平成25年8月1日より、ニアショア開発の拠点として沖縄県那覇市に沖縄開発センターを開設したことに加え、平成25年10月1日より、自動車関連及びマイクロソフト関連のビジネスに特化した事業部を新設いたしました。

一方、新たなソリューション展開としましては、平成26年4月のWindows XPのサポート期間終了に対応するため、Windows 7またはWindows 8へのアップグレードサービスである「らくらくアップグレードfor Windows」を自社開発し、最新のPC環境への移行支援に取り組んでまいりました。また、当サービスは、予めから推進しているスマートドキュメントサービスである「moreNOTE」とともに「ITpro EXPO 2013」にも出展する等の営業展開を行ってまいりました。さらに、ICTを活用したスマートな授業運営を目指す「みらいスクールステーション（校内情報配信システム）」やヒューマノイド・ロボット“PALRO”（パルロ）につきましても、各種展示会への出展やメディア媒体に取り上げられる等、受注・売上拡大に繋げてまいりました。

### グループ戦略

ヴィンキュラム ジャパン株式会社と株式会社ヴィクサスが合併し、平成25年4月1日より株式会社ヴィンクスとしてスタートを切っており、両社が保有する顧客基盤や技術力を有効活用することで、付加価値の高いITサービス事業を展開しております。

### 当中間期の業績について

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は連結子会社除外の影響により698億63百万円（前年同期比0.6%減）となり、販売費及び一般管理費は125億59百万円（前年同期比1.3%減）、営業利益は41億35百万円（前年同期比3.2%増）となりました。

また、金融系関連会社の持分法による投資利益を計上したことで、経常利益は47億33百万円（前年同期比26.5%増）となりました。さらに、特別利益に持分変動利益、特別損失に固定資産減損損失を計上したことにより、四半期純利益は24億39百万円（前年同期比66.2%増）となりました。

株主の皆様におかれましては、これまでと変わらぬご理解とご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

## ICTの発展をお客様価値向上へ結びつけるイノベーション企業グループ

グローバル競争時代を勝ち抜く

ビジネスを支える業務・制御システムの提供

流通業、金融業、サービス業、製造業  
ネットビジネス、社会インフラ、通信、  
教育・文教、医療、官公庁 等

ネット時代に対応する

先進ソフトウェア・ハードウェアの提供



お客様のさらなる  
・付加価値の向上  
・新たなビジネスの創出  
・競争優位性の強化

様々な資産・  
ノウハウ

様々な資産・  
ノウハウ

### 高付加価値事業構造への挑戦と創造

最新ICTの利用支援

ICTに関する  
あらゆるシステムサポート

付加価値の高い  
プロダクト・サービス  
国内各地域  
グローバル展開



当社RT、プロダクト資産等による付加価値向上

# グループ戦略・グローバルビジネス分野の進捗状況

## Group

平成26年2月(予定)  
「再生医療(製造販売業、細胞加工業)」の事業化を進めるため  
富士ソフト・ティッシュエンジニアリング株式会社(仮称)を設立

平成25年4月1日  
ヴィンキュラム ジャパン株式会社と  
株式会社ヴィックスの合併会社 株式会社ヴィクス誕生

平成24年10月1日  
富士ソフトサービスビューロ株式会社  
と富士ソフトSSS株式会社の合併

平成24年9月27日  
当社が株式会社ヴィックス  
(現 株式会社ヴィクス)へ増資

平成24年7月31日  
富士ソフトケーシーエス株式会社の全株式を  
株式会社だいこう証券ビジネスへ譲渡

平成24年6月26日  
当社が維傑思科技(杭州)有限公司  
(ヴィンキュラム チャイナ  
(現 富士ソフト ヴィクス チャイナ))  
へ増資

平成25年3月19日  
ヴィンキュラム ジャパン株式会社  
(現 株式会社ヴィクス)がベトナム  
に合併会社設立を発表

平成24年10月12日  
イオンディライト株式会社、  
ヴィンキュラム ジャパン株式会社  
(現 株式会社ヴィクス)、株式会社東忠の3社、  
中国BPO事業を行う合併会社を設立

平成24年7月12日  
ShopEX社の提供する微商シリーズの販売開始

平成24年7月5日  
富士ソフト ソウル支店開設

平成24年7月  
ヴィンキュラム マレーシア株式会社(現 ヴィクス マレーシア株式会社)設立

平成24年5月17日  
当社、台湾Institute for Information Industry、  
Open Embedded Software Foundationの  
3者による組込み製品分野における包括提携

平成24年4月  
サイバネットシステム코리아株式会社設立

## Global

### 重点プロダクトのプロモーション活動

当社重点プロダクトの認知度向上を図り、引き合いから受注に繋げるために、集客力の高い展示会に出展しています。

#### ●「第4回教育ITソリューションEXPO」

平成25年5月に開催された、教育関係者向けの日本国内最大規模の展示会に、当社は「みらいスクールステーション」、  
「PALRO」、「moreNOTE」を出展いたしました。

#### ●「ITproEXPO 2013」

平成25年10月に開催された、情報システムユーザー企業向け日本国内最大規模のITイベントに、当社は「moreNOTE」、「らくらくアップグレードfor Windows」を出展、「smartBYOD」を参考出展いたしました。



第4回教育ITソリューションEXPOにて「みらいスクールステーション」出展の様子



ITproEXPO 2013にて「moreNOTE」出展の様子

### らくらくアップグレード for Windows

「らくらくアップグレードfor Windows」は、平成26年4月にサポート期間が終了するWindows XPからWindows 7/Windows 8への移行を支援するサービスであり、平成25年7月より提供を開始しています。当サービスでは、お客様環境の調査を経て、移行環境に合わせたDVDをPCに挿入し再起動するだけで、移行作業が完了します。この移行作業においては、OSの移行だけでなく、ユーザーデータの移行および各種設定も同時に行いますので、移行後すぐにお客様にご利用いただけます。従来の移行作業では、データ退避、OSのインストール、アプリケーションのインストール、各種設定及びユーザーデータの移行といった複数ステップが必要であったのに対し、当サービスは、速く簡単に安心して、ワンステップでアップグレードすることができ、コスト削減に繋がります。

### smartBYOD

「smartBYOD」は、私的デバイスを活用したNEWワーキングスタイルです。通話のみならず通信の公私分計を実現し、プライバシー情報の保護に優れているため、安心して利用することができます。コスト削減や生産性の向上、事業継続性(BCP)の確保はもちろんのこと、使い慣れたIT機器を利用することで、社員の利便性や仕事に対するモチベーションの向上、在宅勤務の推進によるワーク・ライフ・バランスの向上を実現していきます。当社は、4,000名を超える社員が、個人機器からイントラ閲覧、勤怠報告、経費申請等を利用しているBYOD先進企業です。各企業や個人が抱えているプライバシーの安全性や費用の課題をいち早く見つけるために、当社が先進的事例をつくっていき、世の中に発信してまいります。

※BYOD…Bring Your Own Deviceの略称



スマートフォンのBYODアプリケーション起動画面

## Topics

### 沖縄開発センター開設

平成25年8月1日、ニアショア開発の拠点として沖縄県那覇市に沖縄開発センターを開設しました。これまでのモバイル端末の開発で培ってきた技術力を活かし、モバイル端末の検証事業を拡大します。当社の事業拡大による地域産業の振興、及び沖縄県内の企業と連携したIT人材の育成を通して、沖縄県のIT産業の発展に貢献してまいります。

### 「再生医療(製造販売業、細胞加工業)」を事業化

当社は、再生医療研究を推進し、平成19年度には科学技術振興機構(JST)より「先天性顔面疾患に用いるインプラント型再生軟骨」に関わる新技術開発委託の採択を受け、産官学連携による研究開発を進めてまいりました。来る平成26年度より本格的な事業化を進めるため、新会社「富士ソフトティッシュエンジニアリング株式会社(仮称)」を設立します。再生軟骨製品メーカーと細胞増殖・保存サービスを両輪として、製造事業(再生軟骨)、サービス事業(細胞加工・保存)、システム事業(周辺機器)分野等を進めてまいります。

### スペシャリスト認定制度の強化

日々発展するIT業界の中で、当社が常にトップクラスの専門能力を維持し、イノベーション企業であり続けるため、平成25年4月、社員の専門能力向上を推進する「スペシャリスト認定制度」の充実を図りました。実務能力の高い社員、会社指定資格を保有する社員を対象にスペシャリストとして認定し、社員一人一人の専門能力を可視化することで、社員の専門能力の底上げを図り、業績向上に繋げてまいります。

# 連結財務諸表 Consolidated Financial Statements

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| 科目             | 当第2四半期連結会計<br>期間末(第44期)<br>平成25年9月30日現在 | 前連結会計年度末<br>(第43期)<br>平成25年3月31日現在 |
|----------------|---|------------------------------------|
| <b>●資産の部</b>   |   |                                    |
| <b>流動資産</b>    | <b>49,659</b>                           | <b>52,425</b>                      |
| 現金及び預金         | 12,734                                  | 12,990                             |
| 受取手形及び売掛金①     | 27,454                                  | 29,000                             |
| 有価証券           | 2,359                                   | 3,024                              |
| 商品             | 322                                     | 437                                |
| 仕掛品            | 1,664                                   | 2,101                              |
| 原材料及び貯蔵品       | 34                                      | 27                                 |
| その他            | 5,136                                   | 4,910                              |
| 貸倒引当金          | △ 46                                    | △ 66                               |
| <b>固定資産</b>    | <b>101,008</b>                          | <b>100,734</b>                     |
| 有形固定資産         | 70,085                                  | 71,345                             |
| 無形固定資産         | 8,142                                   | 7,801                              |
| 投資その他の資産       | 22,780                                  | 21,587                             |
| <b>資産合計</b>    | <b>150,668</b>                          | <b>153,160</b>                     |
| <b>●負債の部</b>   |   |                                    |
| <b>流動負債</b>    | <b>35,947</b>                           | <b>40,702</b>                      |
| 買掛金①           | 7,420                                   | 8,295                              |
| 短期借入金          | 8,005                                   | 6,351                              |
| 1年内償還予定の社債     | -                                       | 5                                  |
| 1年内返済予定の長期借入金  | 8,121                                   | 9,708                              |
| 未払費用           | 6,402                                   | 7,427                              |
| 未払法人税等         | 955                                     | 2,461                              |
| 役員賞与引当金        | 80                                      | 201                                |
| 工事損失引当金        | 42                                      | 257                                |
| その他            | 4,919                                   | 5,994                              |
| <b>固定負債</b>    | <b>22,403</b>                           | <b>23,224</b>                      |
| 長期借入金②         | 13,470                                  | 14,845                             |
| 退職給付引当金        | 4,802                                   | 4,755                              |
| 役員退職慰労引当金      | 286                                     | 315                                |
| その他            | 3,843                                   | 3,307                              |
| <b>負債合計</b>    | <b>58,351</b>                           | <b>63,926</b>                      |
| <b>●純資産の部</b>  |   |                                    |
| 株主資本           | 88,264                                  | 86,174                             |
| その他の包括利益累計額    | △ 6,070                                 | △ 7,241                            |
| 新株予約権          | 16                                      | 95                                 |
| 少数株主持分         | 10,106                                  | 10,204                             |
| <b>純資産合計</b>   | <b>92,316</b>                           | <b>89,233</b>                      |
| <b>負債純資産合計</b> | <b>150,668</b>                          | <b>153,160</b>                     |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

| 科目                  | 当第2四半期連結累計期間(第44期)<br>平成25年4月 1日から<br>平成25年9月30日まで | 前第2四半期連結累計期間(第43期)<br>平成24年4月 1日から<br>平成24年9月30日まで |
|---------------------|--|--|
| <b>売上高</b>          | <b>69,863</b>                                      | <b>70,304</b>                                      |
| 売上原価                | 53,168   | 53,573   |
| <b>売上総利益</b>        | <b>16,694</b>                                      | <b>16,731</b>                                      |
| 販売費及び一般管理費          | 12,559   | 12,724   |
| <b>営業利益①</b>        | <b>4,135</b>                                       | <b>4,007</b>                                       |
| 営業外収益               | 989  | 218  |
| 営業外費用               | 391  | 485  |
| <b>経常利益②</b>        | <b>4,733</b>                                       | <b>3,740</b>                                       |
| 特別利益③               | 484  | 299  |
| 特別損失④               | 490  | 17   |
| <b>税金等調整前四半期純利益</b> | <b>4,727</b>                                       | <b>4,023</b>                                       |
| 法人税、住民税及び事業税        | 758  | 1,925  |
| 法人税等調整額             | 1,570  | 393  |
| 法人税等合計              | 2,328  | 2,318  |
| 少数株主損益調整前四半期純利益     | 2,398  | 1,704  |
| 少数株主利益              | △ 40   | 236  |
| <b>四半期純利益</b>       | <b>2,439</b>                                       | <b>1,468</b>                                       |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 連結貸借対照表のポイント

#### ①受取手形及び売掛金・買掛金

季節要因により、売掛金・買掛金が減少いたしました。

#### ②長期借入金

借入金の返済を進めたことにより、減少いたしました。



## 連結損益計算書のポイント

### ①営業利益

連結子会社除外の影響があったものの、単体及び主要子会社が増益となり、前年同期比3.2%の増益となりました。

### ②経常利益

持分法適用関連会社の投資損益の改善（エース証券 前年同期差+765百万円）が寄与いたしました。

### ③特別利益

株式会社ヴィンクスの合併に伴う持分変動利益を計上しております。

### ④特別損失

証券系子会社におけるプロダクト関連の固定資産減損損失を計上しております。

## 配当金について

平成25年12月期第2四半期の中間配当金につきましては、当第2四半期決算を踏まえ、1株当たり14円（前期 同11円）とさせていただきます。

## HPのご案内

当社のHPでは、IR情報やプレスリリース等の最新情報を掲載しております。ぜひ一度ご覧ください。

<http://www.fsi.co.jp/>

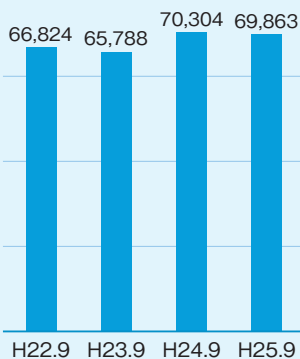


有価証券報告書、四半期報告書については、当社HPの他、金融庁の運営するEDINETでもご確認いただけます。

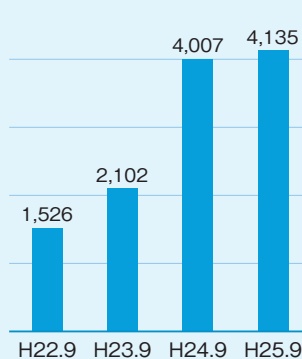
<http://disclosure.edinet-fsa.go.jp/>

## ■財務ハイライト(連結) Financial Highlights

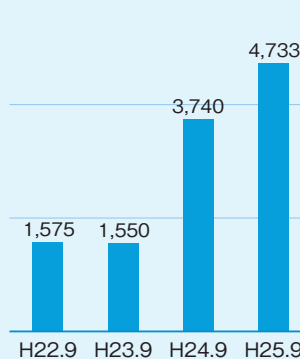
### ●売上高(単位:百万円)



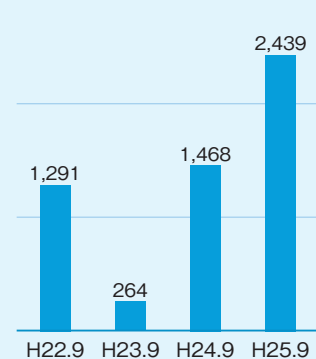
### ●営業利益(単位:百万円)



### ●経常利益(単位:百万円)



### ●四半期純利益(単位:百万円)



## 被災地支援（ボランティア）の取り組み

当社の社会貢献室は、岩手県奥州市より特定非営利活動法人(NPO法人)の認可を受け、平成24年11月に「特定非営利活動法人IT工房ひのき」が設立されました。「IT工房ひのき」ではICTを活用した様々な復興支援活動を行っており、当社社員は、「IT工房ひのき」主催イベントを通して様々なボランティアに積極的に参加しています。さらに東日本大震災の被災地のみならず、山口県豪雨災害復旧支援を行うなど、活動の範囲を拡げています。

<平成25年5月～10月の取り組み>

- 気仙沼市の社会福祉協議会様からの依頼により仮設商店街(復興マルシェ)のイベント支援に参加
- 岩手県大槌町の仮設住宅の草刈りに参加
- 岩手県陸前高田市でお茶摘みのお手伝いに参加
- 岩手県陸前高田市、岩手県宮古市でパソコン教室に指導員として参加
- 山口県豪雨災害復旧支援に参加
- 滋賀県高島市の台風18号災害ボランティアに参加



パソコン教室(岩手県陸前高田市)での様子

## 障がい者雇用

当社は特例子会社である富士ソフト企画株式会社を通じて、積極的な障がい者雇用を推進しています。富士ソフトグループ7社に特例子会社制度を適用し、富士ソフトグループ全体の雇用率は2.12%に達しています。

富士ソフト企画株式会社は、社員数の90%が障がい者であり、国内最多の精神障がい者を雇用する特例子会社です。身体障がいの社員の届かないところを知覚障がいの社員がカバーし、知的障がいの社員を精神障がいの社員がサポートし、精神障がいの社員の心のケアを身体障がいの社員が行い、お互いの障がい特性を軽減し合い、プロジェクトを1つ1つ進行しています。「就労が医療を超えて障がいを軽減させる」という確信のもと、妥協することなく日々の仕事に従事しています。そのノウハウを活かし、勤労支援プログラムの構築や、障がい者雇用に関する講演会やセミナーの開催等、障がい者の就労拡大に向けた支援活動を行っております。平成21年、平成23年には、職場改善好事例 厚生労働大臣賞(最優秀賞)を受賞しました。



障がい者雇用に関する講演会の様子  
(平成22年11月開催)

## 株式の状況 (平成25年9月30日現在) Stock Information

## 会社概要 Corporate Data

## ●株式の状況

- 発行可能株式総数……………130,100,000株
- 発行済株式の総数……………33,700,000株
- 株主数……………10,763名
- 単元株式数……………100株

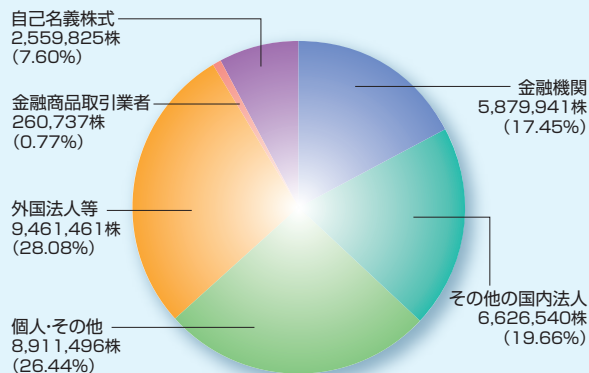
## ●大株主

| 株主名   | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|---|---------|---------|
| ノーザントラストカンパニー(エイブイエフシー)<br>サブアカウントアメリカンクライアント     | 3,501   | 11.24   |
| 有限会社エヌエフシー  | 3,228   | 10.37   |
| 野澤 宏  | 2,142   | 6.88    |
| ノーザントラストカンパニーエイブイエフシーリュース<br>タックスエグゼクティブベンションファンズ | 1,423   | 4.57    |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)                         | 1,345   | 4.32    |
| 新井 隆二   | 1,022   | 3.28    |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)                           | 837     | 2.69    |
| 野澤 則子   | 629     | 2.02    |
| 富士ソフト社員持株会  | 610     | 1.96    |
| 東京センチュリーリース株式会社                                   | 588     | 1.89    |

(注) 1. 当社は、自己株式を2,559,825株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

2. 持株比率は自己株式を除いて算出しております。

## ●所有者別株式分布状況



## ●概 要 (平成25年9月30日現在)

名 称 富士ソフト株式会社  
 英語名称 FUJI SOFT INCORPORATED  
 本社所在地 〒231-8008 神奈川県横浜市中央区桜木町一丁目1番地  
 TEL : 045-650-8811 (大代表)  
 設 立 1970年(昭和45年)5月15日  
 資 本 金 262億28万円  
 従 業 員 5,151名

## ●役 員 (平成25年12月1日現在)

代表取締役 野澤 宏  
 会長執行役員  
 代表取締役 坂下 智保  
 社長執行役員  
 取締役 山口 昌孝  
 専務執行役員  
 取締役 今城 浩一  
 常務執行役員  
 取締役 竹林 義修  
 常務執行役員  
 取締役 相磯 秀夫\*1  
 取締役 二見 常夫\*1  
 常勤監査役 生嶋 滋実  
 監査役 石村英二郎\*2  
 監査役 元石 一雄\*2  
 監査役 石井 茂雄\*2  
 常務執行役員 豊田 浩一  
 常務執行役員 佐藤 諭  
 常務執行役員 野澤仁太郎  
 常務執行役員 渋谷 正樹  
 常務執行役員 須藤 勝  
 執行役員 木村 宏之  
 執行役員 田原 大  
 執行役員 布目 暢之  
 執行役員 安江 令子  
 執行役員 内藤 達也  
 執行役員 白石 善治  
 執行役員 小谷 知哉  
 執行役員 原井 基博  
 執行役員 猪原 幸裕  
 執行役員 前川 政喜  
 執行役員 岡嶋 秀実  
 執行役員 新井 世東

\*1は社外取締役

\*2は社外監査役

## ■株主メモ

事業年度 1月1日から12月31日(※1)

期末配当基準日 12月31日

中間配当基準日 6月30日(※2)

定時株主総会 毎年3月に開催(※3)

(※1) 平成25年4月1日から始まる第44期事業年度は同年12月31日までの9ヶ月間となります。

(※2) 第44期事業年度の中間配当の基準日は平成25年9月30日となります。

(※3) 毎年6月に開催してございました定時株主総会は、次回より毎年3月に開催となります。

単元株式数 100株

株主名簿管理人  
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
TEL : 0120-232-711 (通話料無料)

公告掲載URL <http://www.fsi.co.jp/ir/notify/>

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

### (ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

### 【配当金計算書について】

同封いたしております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づき作成する「支払通知書」を兼ねております。配当金をお受取りになった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。

なお、配当金を証券口座でお受取り(株式数比例配分方式)の株主様は、お取引のある証券会社へご確認ください。

## ■全日本ロボット相撲大会®

当社は、「ロボット作りを通して『ものづくり』の楽しさを知ってもらう場を提供する」ことを目的に、国内最大規模のロボット競技大会「全日本ロボット相撲大会®」を平成2年より毎年開催しております。約1,300台の“ロボット力士”が全国各地で熱戦を繰り広げ、地区大会を勝ち進んだ128台が全国大会に進み、優勝者には文部科学大臣賞・杯が授与されます。第25回となる今年の全国大会では、さらに、海外5大会の上位入賞者と全国大会優勝者による「INTERNATIONAL ROBOT SUMO TOURNAMENT(プレ大会)」を併せて開催し、世界1位を決定します。株主の皆様におかれましては、ぜひ会場へご来場の上、土俵の上で繰り広げられる、スピーディでパワフルな戦いをご覧ください。

### 「第25回全日本ロボット相撲全国大会」

日時：平成25年12月15日(日)

場所：東京両国国技館(東京都墨田区横綱1-3-28)

ご来場の際、本「第44期中間報告書」をご持参の上、会場受付にてご提示ください。

## ■富士ソフト公式Facebookページのご案内

製品・サービスに関する情報や、イベント開催などの最新情報を配信しています。ぜひご覧ください。

名称 富士ソフト株式会社 URL <https://www.facebook.com/FUJISOFT.japan>



第25回全日本ロボット相撲大会ポスター



東京都墨田区横綱1-3-28(JR総武線両国駅西口より徒歩2分)

富士ソフト株式会社 [www.fsi.co.jp](http://www.fsi.co.jp)

本社 〒231-8008 神奈川県横浜市中区桜木町一丁目1番地 TEL : 045-650-8811 (大代表)



この印刷物はベジタブル  
インクで作成されています。